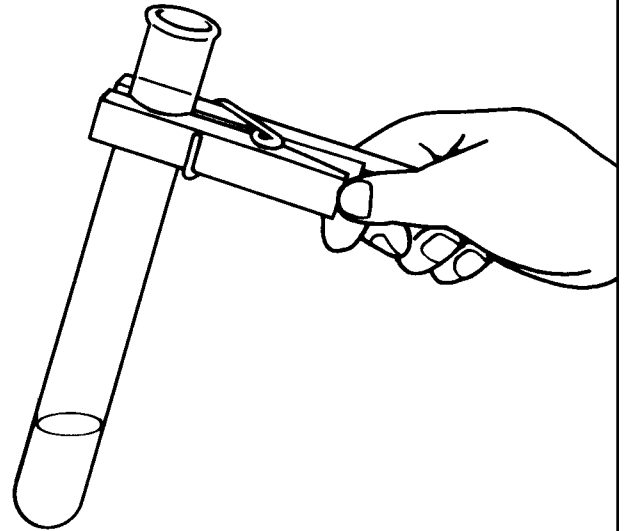


試験管の持ち方

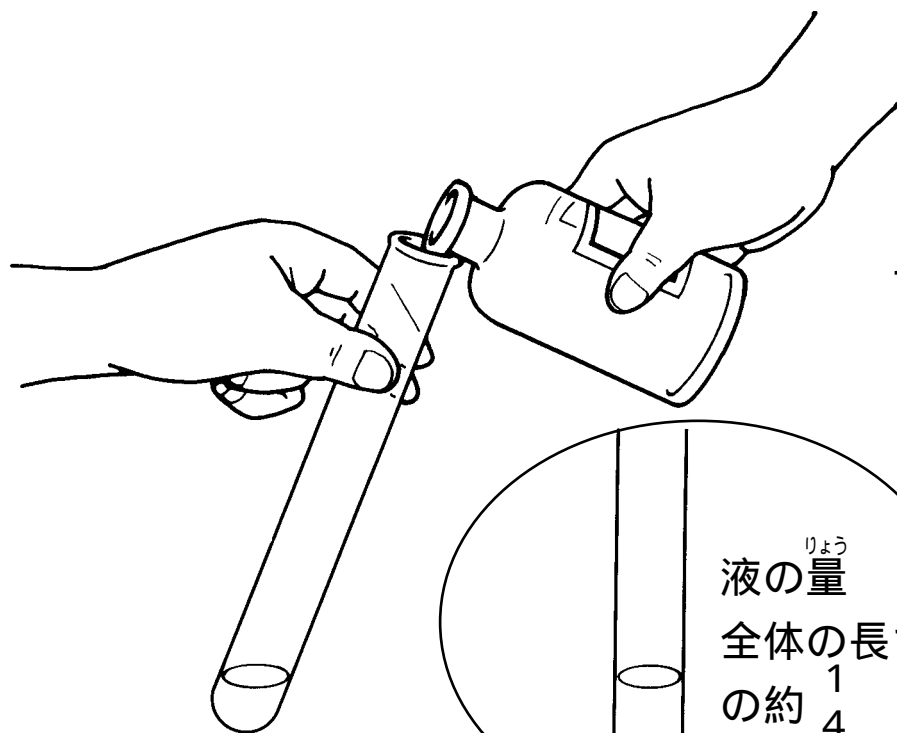
手で持つとき



試験管ばさみで持つとき



えきたい やくひん 液体の薬品の入れ方



ラベルを上にする。

液の量
全体の長さ
の約 $\frac{1}{4}$

試験管の使い方（1）

解説

試験管を扱う際に起こる事故では，不注意で落としたとき，薬品を注ぐとき，薬品を混ぜ合わせるとき，加熱するとき，などが多い。

そこで，これらの事故を防ぐための試験管の扱い方を次に記す。

試験管の持ち方

手で持つとき

- ・試験管は，親指，人差し指，中指の3本で支え，試験管の上部を持つ。

〔理由〕

試験管の下部を持つと，試験管が傾いて中の薬品が手にかかり危険なためである。

試験管ばさみで持つとき

- ・試験管を加熱するときは，試験管ばさみを使う。

〔理由〕

試験管を加熱すると，試験管の上部も手で持てなくなるくらい熱くなるためである。

また，熱して出てくる熱い気体などが手にかからないようにするためでもある。

液体の薬品の入れ方

- ・試験管を注ぐとき，手の位置を目より低くする。

〔理由〕

薬品が目に入るのを避けるためである。

- ・ラベルを上にして試験びんを持つ。

〔理由〕

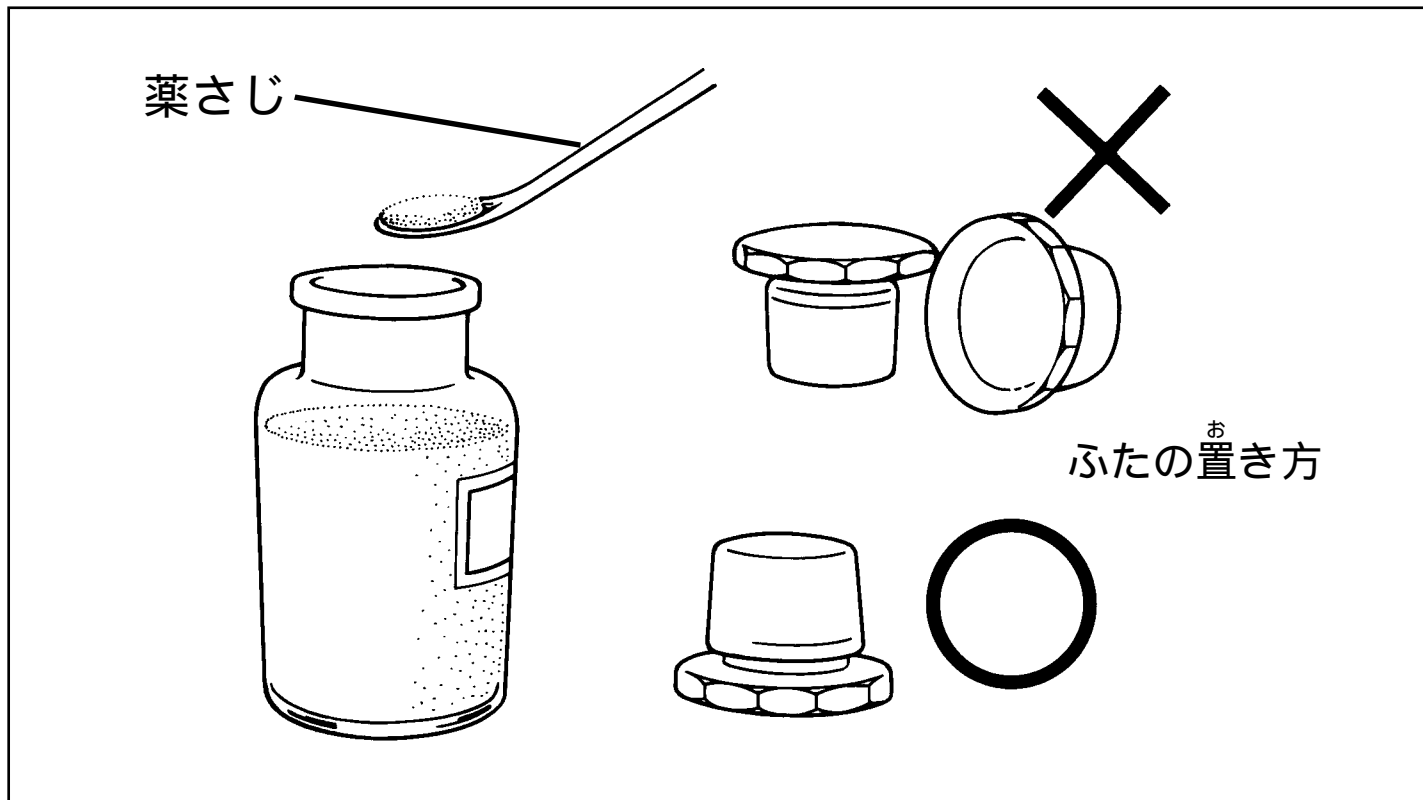
薬品がもれて，あとでラベルが見えなくなることがあるためである。

- ・試験管に入れる液体の量は，試験管の長さの4分の1くらいにする。

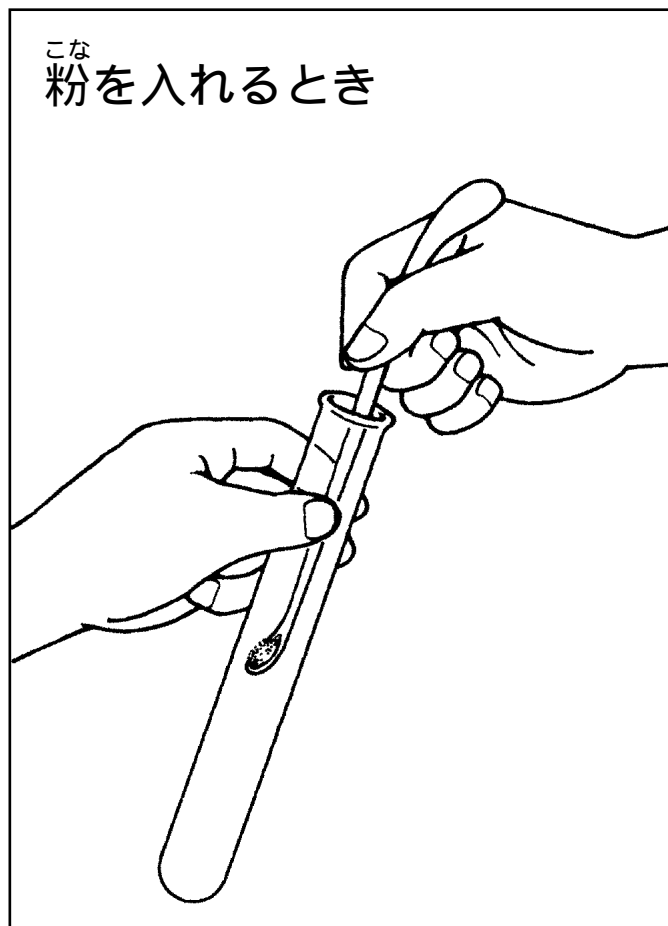
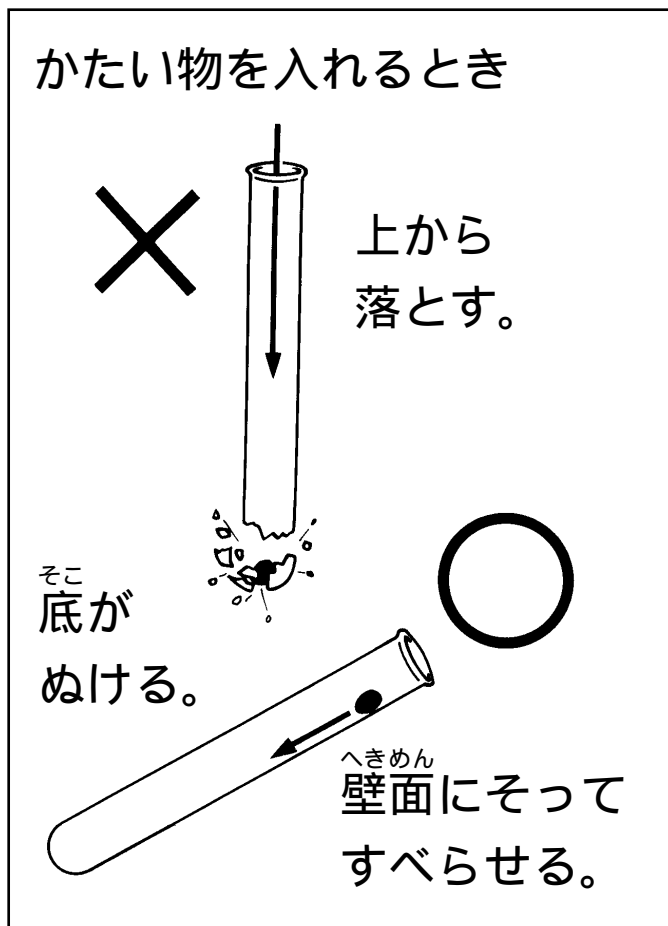
〔理由〕

加熱したりほかの薬品と混ぜたりしたときにも，液体がこぼれたり飛び散ったりしないようにするためである。

こたい やくひん あつが
固体の薬品の扱い方



固体の薬品の入れ方



試験管の使い方（2）

解説

固体の薬品の扱い方

- ・固体の薬品は，広口びんに入っている。広口びんのふたは，上向きにしてすぐ近くに置く。

〔理由〕

ふたについている薬品がほかの物につかないようにするためである。また，横向きに置くと，転がり落ちることがあるためである。

- ・薬品をとるときには，必ず薬さじを使い，薬品ごとに薬さじを決めておく。

〔理由〕

広口びんの中にちがう種類の薬品が混じってしまうと，薬品全体が使えなくなるためである。

固体の薬品の入れ方

かたい物を入れるとき

- ・試験管を傾け，壁面に沿って滑らせるように入れる。

〔理由〕

試験管を立てたまま入れると，底にひびが入ったり割れたりして危険なためである。

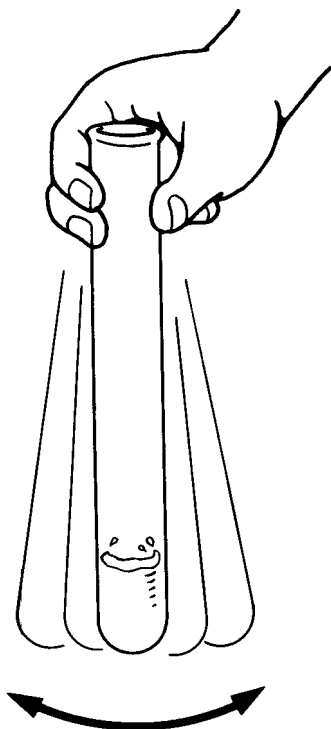
粉を入れるとき

- ・薬品が試験管の壁面につかないように，薬さじをなるべく奥まで入れる。

〔理由〕

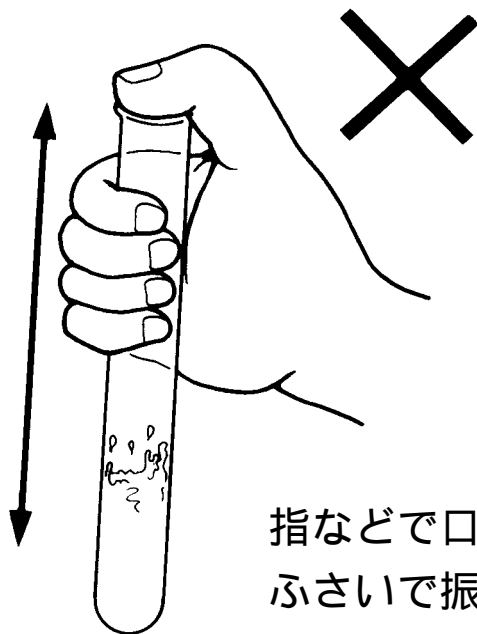
薬さじを使わないと，試験管の口に薬品がついてしまうためである。

やくひんま
薬品の混ぜ方

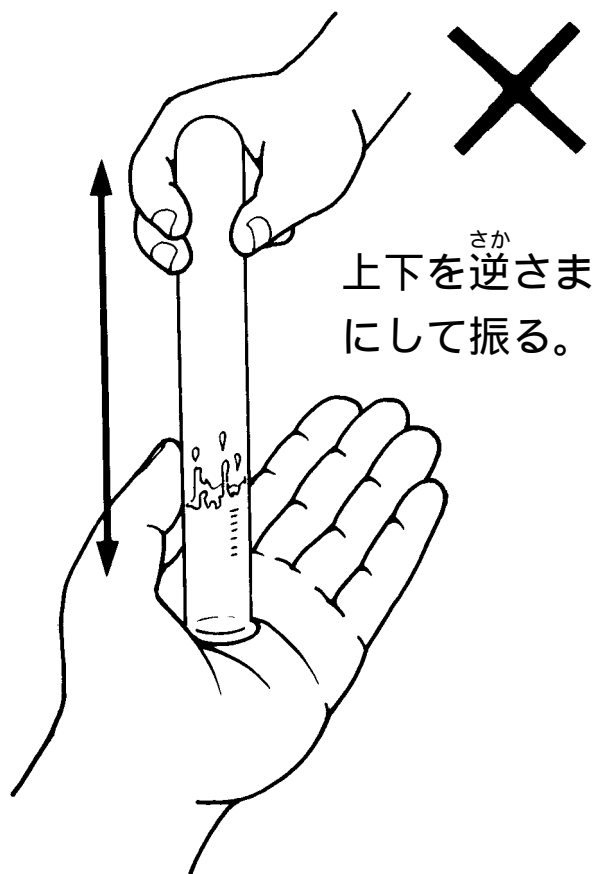


だ円をえがくように^ふ振る。

やってはいけないこと



指などで口を
ふさいで振る。



上下を逆さま
にして振る。

試験管の使い方（3）

解説

薬品の混ぜ方

- ・試験管の長さの4分の1くらいの量の液体をはかりとり，試験管の上部を3本の指でつかんで楕円をえがくように振る。

〔理由〕

試験管を振ったときに液が飛び出さないようにするためである。

やってはいけないこと

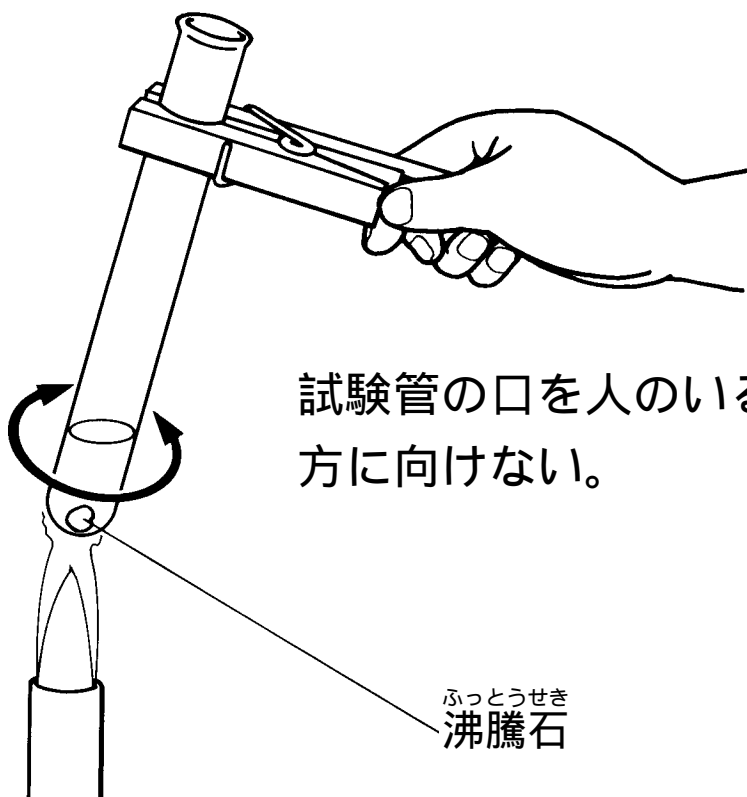
- ・指などで試験管の口をふさいで振ったり，上下を逆さまにして振ったりしてはいけない。

〔理由〕

薬品が手などに直接つくると危険なためである。薬品によっては，やけどなど身体に害を及ぼす。

試験管の加熱の仕方

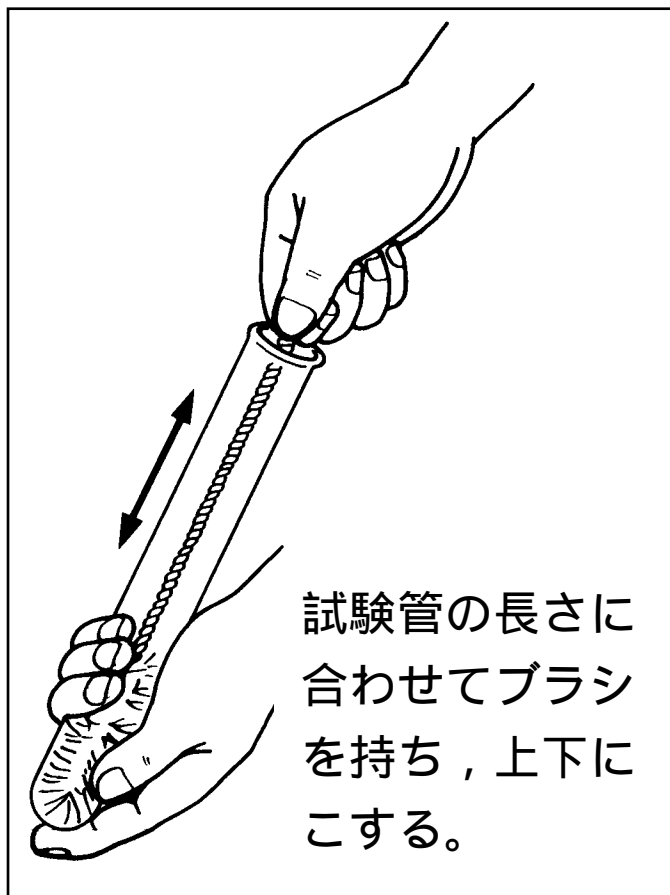
ほのお
炎の先から $\frac{1}{3}$ くらいのところ
で、円をえがくように動かす。



試験管の口を人のいる
方に向けない。

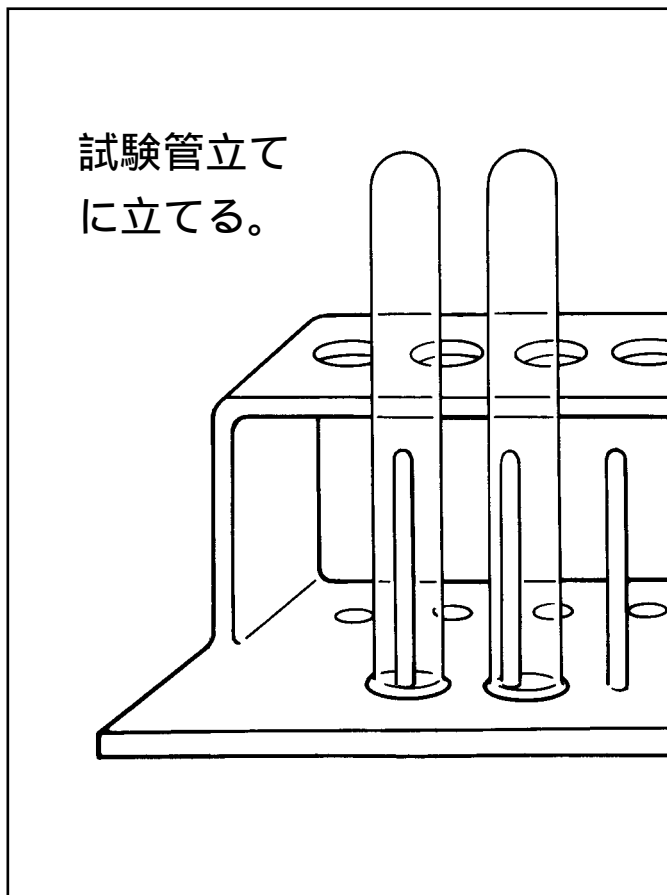
ふっとうせき
沸騰石

試験管の洗い方



試験管の長さ
に合わせてブラシ
を持ち、上下に
こする。

試験管の乾かし方



試験管立て
に立てる。

試験管の使い方（４）

.....

解説

試験管の加熱の仕方

- ・試験管に沸騰石を入れ，試験管を振りながら徐々に炎に近づける。

やってはいけないこと

- ・試験管を人のいる方に向けない。

〔理由〕

沸騰して試験管の口から飛び出した液が人にかかると，危険なためである。

試験管の洗いや

- ・毛先が試験管の底に届くくらいの長さでブラシを持ち，ブラシがそれ以上入らないようにして，上下にこする。

〔理由〕

ブラシを長く持つと，ブラシの先の金属部分が試験管の底に当たって試験管が割れるおそれがあるためである。

試験管の乾かし方

- ・試験管を洗ったあと，図のようにして，試験管立てに立てて乾かす。

〔理由〕

試験管は薄いガラスでできているので，まとめて横に寝かせて乾かすと，割れてしまうことがあるためである。